

行 知ろう！ 文化財 vol.3

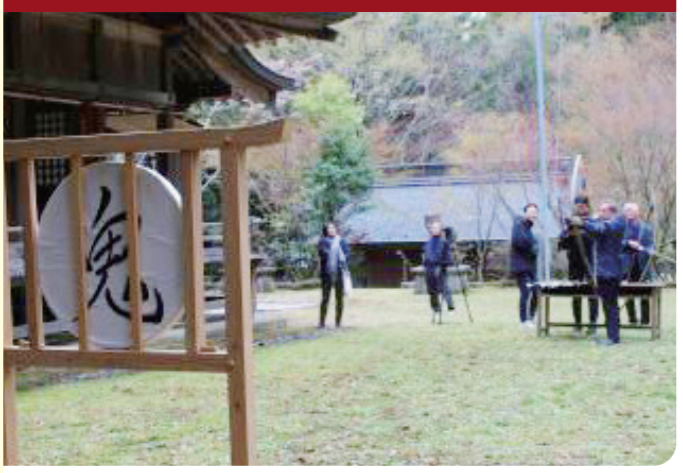
日田市には古くからユニークなお祭りが伝わっています。今回は、指定・選択文化財となっている市内の春のお祭りを紹介します。春の訪れを告げるお祭りに、足を運んでみませんか。

文化財課文化財管理係 ☎7171 (市役所別館2階)

この春、訪ねてみよう
春のお祭り

4月15日 宮園鎮座 津江神社 老松様の的ほかし祭

【大分県選択無形民俗文化財(昭和50年3月28日選択)】



毎年4月15日に行われる、五穀豊穡や家内安全を祈願する祈年祭。丸く縁取った土台に紙を貼った的を、神主が神前に供えて、矛で突きます。その的を拝殿からおろし、「鬼」と書かれた的を射るというお祭りです。

祭礼に使った弓・矢・的を、参拝者が魔除けとして持ち帰る習慣があります。ちなみに「老松様」とは、老松大(すがわらのみちざね)明神(菅原道真公)のこと。津江地域は太宰府天満宮の所領であったことから、祭神を道真公とする神社が多くあります。中津江村には、津江神社が三社あるため、「宮園鎮座」を冠してほかと区別しています。

津江神社のスギと自然林

【大分県指定天然記念物(昭和50年3月28日指定)】

宮園鎮座 津江神社には、参道沿いなどに杉の巨樹が立ち並び、日田地域の日田スギの原木とかつての植生が今に残されています。平成3年の台風災害で、多くの木が倒れましたが、在りし日の森の姿を示す杉林と切り株が氏子たちによって守られています。



中津江村合瀬字宮園

JR日田駅 約50分

宮園鎮座 津江神社の季節の主な行事

- 夏 7月15日 老松様の餅搗祭 - 県選択無形民俗文化財 -
- 秋 しめなわ 本殿注連縄取替
- 冬 迎春飾り付け

4月15日 大原八幡宮 大原八幡宮 御田植祭

【大分県指定無形民俗文化財(昭和59年3月30日指定)】

耕作始めの春先には、各地で豊作を祈る予祝行事が行われます。予祝とは、夢や目標が叶った状態を先に喜び、祝うことで現実を引き寄せる、日本古来の「前祝い」の習慣です。この「御田植祭」もそのひとつ。毎年4月15日に五穀豊穡を願う古式豊かな神事として、1年の農作物の収穫を祈る祈年祭が行われます。



見どころは、宮司による祝詞などのあと、境内に縄を張って仮の田んぼに見立て、田鋤をする牛と牛使いに扮した氏子たちが、古来行われていたと思われる実際の田植えの所作を面白おかしく再現するところ。かわいらしい早乙女たちが、石菘を早苗になぞらえて田植えの素振りをする姿も見られます。

大原八幡宮 (楼門・拝殿・幣殿・本殿)

【日田市指定有形文化財(平成元年11月22日指定)】

日田地方の総社的存在の大原八幡宮は、元大原から寛永元(1624)年に現在地へ移されました。現在、4つの建造物が文化財に指定されています。棟札や史料からは、楼門が貞享4(1687)年、拝殿・幣殿・本殿が寛政6(1794)年の造営であると推定されます。



田島2丁目184番地

JR日田駅 約20分

- 大原八幡宮の一年の主な行事
- 1月1日 歳旦祭
 - 2月(旧暦初午) 稲荷祭
 - 3月15日 米占祭 大原八幡宮の米占い行事 - 国選択無形民俗文化財 -

- 6月30日 大祓祭 夏越祭
- 9月(秋分の日) 仲秋祭(放生会)
- 11月15日 紐解祭
- 11月23日 新嘗祭
- 12月31日 大祓祭